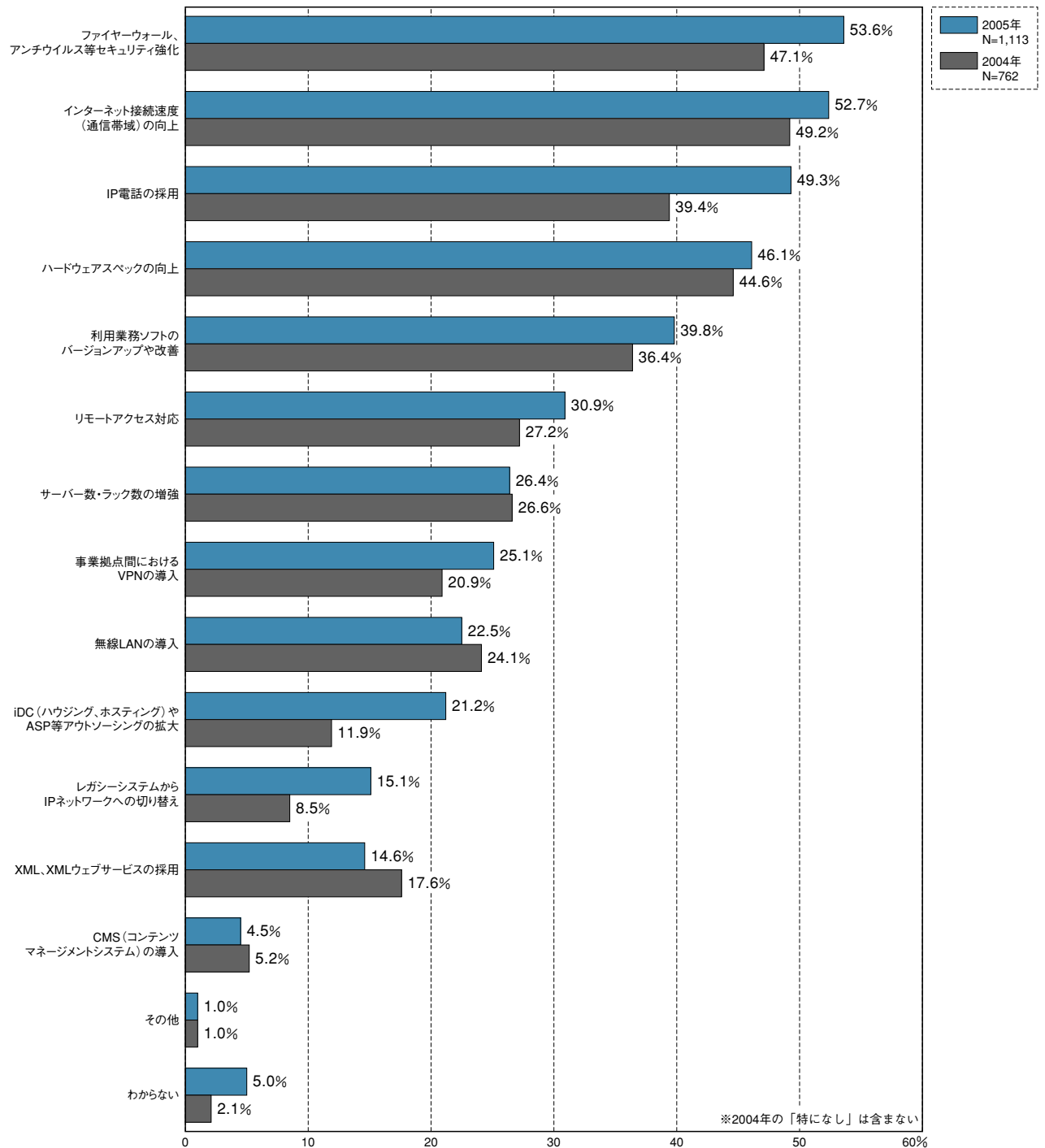


「取り組みたい技術・インフラ」

2004年より費用対効果の期待は増加

資料3-7-6 費用対効果を期待して今後取り組みたい技術やインフラ（2004年-2005年）（複数回答）



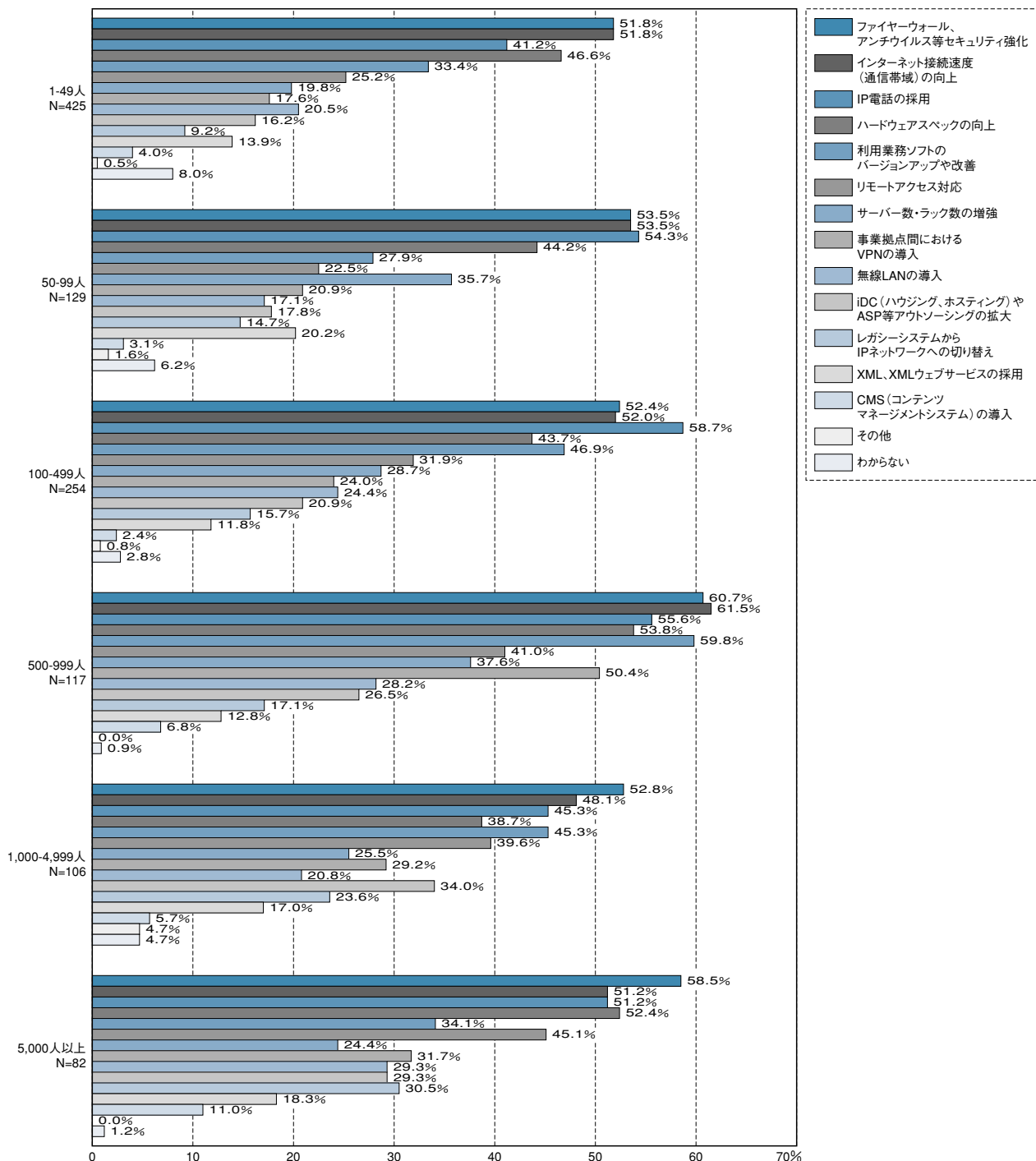
前年との比較でみた、費用対効果を期待して取り組みたい技術やインフラは、全体的に増加している。上位は、被害が多く、未然に防ぎたい「セキュリティ強化」、「インターネット接続速度の向上」であった。

©Access Media/  
impress,2005

取り組みたい技術・インフラ

セキュリティ強化への取り組みが全体的に高い

3-7-7 従業員規模別 費用対効果を期待して今後取り組みたい技術やインフラ（複数回答）



従業員規模別では、「セキュリティ強化」は全体的に高いが、500人以上の企業規模では取り組みたい技術やインフラをあげている項目数が相対的に多く、コスト削減を課されている担当者としては、さまざまなインフラや技術を試し、最も効率性が高いものを導入したいという意欲が表われている。

©Access Media/  
impress,2005



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)